

★ IGRいわて銀河鉄道と、沿線を応援する皆さまの会報誌★

銀河Fun Club Magazine

vol. 3
August
2018
Renewal!

Mt. HIMEKAMI ↗



銀河の中の夢中人

vol.2

TAMAYAMAX さん

name

右から順に、松尾早恵さん「手作りクラフトを紹介していくたい」、中里直樹さん「太鼓のメンバー募集中！」工藤昭敏さん「MAXあきとし」、山本早苗さん「おいしい黒豆作っています」、千葉洋平さん「自信作の純米吟醸、7月から発売です！」、高橋忠大さんとだいと君「元気MAX!の掛け声にびっくりして泣いてしまった」



上：山小屋のような雰囲気の「緑青 啄木の駅店」 中：TAMAYAMAXの作戦会議 下：「啄木ブレンド」 緑に囲まれた喫茶店でほっとする珈琲をどうぞ



なんともユニークなプロジェクトネーム「TAMAYAMAX」(タマヤマックス)は、玉山の出身者や居住者だけでなく「関わりたい」「応援したい」など玉山への気持ちがあれば誰でも参加可能な地域活性プロジェクト。人口減少が課題の盛岡市の玉山地域で、関係人口(地域に関わる人の数)を増やす様々な取り組みを仕掛けている注目のグループだ。

代表は玉山の農家に嫁いだ山本早苗さん。玉山で暮らし始めた2012年当時、山本さんは玉山の産業の柱である農業が、他の業種との繋がりが弱く“もったいなさ”を感じていた。そこで「業種を超えて、将来を語り合える場がほしかった」と、仲間たちに声をかけたのが始まりだ。

そして今、TAMAYAMAXには、名前に負けない個性的なメンバーが集っている。花坂洋介さんは、渋民公園内に今年4月喫茶店「緑青(ろくしょう) 啄木の駅店」をオープンした。もともとは花坂さんの祖母が30年前はじめた店だったが、後を継いだ方が引退することになり、花坂さんが再び譲り受けた。ここは、TAMAYAMAXのオープン

な秘密基地だ。アウトドアの遊び場が近い玉山を気に入り、昨年から盛岡市地域おこし協力隊として赴任した松尾早恵さん。同じく協力隊の中里直樹さんは、和太鼓が趣味で渋民にもともとあった愛宕火防太鼓を復活させた。工藤昭敏さん、千葉洋平さんは「TAMAYAMAXは地元の人を元気にする起爆剤」という想いを持って参加している。

現在彼らは、未来を切り拓くプロジェクトとして、玉山の特産黒豆「雁喰豆(がんくいまめ)」を原料に使用した地ビール「黒豆スタウト」や純米吟醸酒「玉山っくす」など、玉山ならではの商品づくりや販売に取り組んでいる。

「一度会ったら誰でもメンバーになれます(笑)」と代表の山本さん。「マックス！」と挨拶すればすぐ溶け込む、そんな素敵な「夢中人」たちが暮らす玉山は、いつでも誰でもウェルカムだ。

TAMAYAMAX (タマヤマックス)
地域活性プロジェクトの合言葉は“MAX”。
参加したい人は、いつでも Welcome。
Facebookで活動をチェック！





座敷わらしに逢える? 金田一温泉・緑風荘と亀麿神社

荒木佳代 Kayo Araki

旅行・鉄道ライター。ファンクラブ創立メンバー。
岩手で特に好きなものは、宮澤賢治、龍泉洞、冷麺。



二戸市・金田一温泉郷の旅館「緑風荘」は、座敷わらしの出る宿として知られています。

座敷わらしとは、幸せをもたらす子供の妖怪・精霊で、緑風荘には「亀麿(かめまろ)」という男児の座敷わらしが棲みついています。

実際、ここに泊まった人には、原敬、松下幸之助、本田宗一郎等、大成功した方々がたくさんおり、宿のご主人五日市さんご先祖も、戦時中の徴兵検査で判定の間違いで兵役を逃れ、生き永らえたそうです。

歴史ある宿ですが、2009年の火災で古い建物が全焼しました。幸いが人はなく、亀麿くんも裏の亀麿神社に逃げ込んで無事だったとのこと。現在は、2016年に再建された新しい建物で営業されています。

玄関を入ってすぐの天井の高い畳敷きの常居の間は、ほのぼのくつろげる「座敷わらしサロン」といった雰囲気で、たくさんのお供えの人形や玩具、寄せ書きノート等が置かれており、亀麿くんのモテモテぶりは変わりないようです。明るい新居にも慣れ、駆け回っているでしょう。

実は私も、この緑風荘に泊まった際、不思議な現象に見舞われました。夜寝ている時、廊下の方から「ペタン、ペタン……」という足音が聞こえたのです。他のお客様かな?とも思いましたが、この部屋の前の廊下を歩いてそんな音がするわけない……。

なお、緑風荘の裏手にある「亀麿神社」は、どなたでも自由に参拝できます。小さな幸運との「出逢い」に、皆さまぜひ二戸の金田一温泉に、足をお運び下さい。



金田一温泉 緑風荘 岩手県二戸市金田一字長川41 IGR金田一温泉駅からタクシーで約3分、または徒歩約20分 ※金田一温泉駅からの送迎可 ☎ 0195-27-2131(電話受付 9:00~20:00)
<http://www.zashiki-warashi.co.jp/>

- 1 新しく、明るい雰囲気になった緑風荘の正面入口
2 畳の常居の間は、掘りごたつや暖炉がありくつろげる
3 裏にある「亀麿神社」。どなたでも参拝できます



1
2
3

ふるさとを行く
—IGRいわて銀河鉄道—
岩手県二戸郡二戸町 一守 大潤
Masahiro Ichimori

—IGRいわて銀河鉄道とはなんぞや? 里山鉄道である。私は勝手にそのように定義している。

では、里山とはなんぞや? 自然と人々の営みが乖離することなく溶け合い、決して目立った暮らしぶりではないかもしねだが、その底には歴史と文化の地層が途切れることなく積み重なって今に至る場。岩手の里山を縫つて走るIGRは沿線住民の重要な交通機関であることは勿論、自分たちの住む地域へのさらなる理解と人々の文化的交流を促すよう、大いにドンドン仕掛けていく。そんな会社であつて欲しいとずつと思つてきたのです。

そうしたら、見事にやらされました! 「銀河ハイキング 歴史街道を歩く2018 奥州街道」全6回で一戸町の国指定史跡である奥州街道をほぼ踏破するという、一戸町在住の私にとってまさにうつてつけの企画。しかし当然山道てんこ盛りです。普段運動をしない私の後押しをしてくれたのは、IGR・青い森鉄道開業15周年記念フリー



私とIGR



※横浜市にある一戸町のアンテナショップ

30年3月16日の銀河鉄道観光日帰りツアー「ありがとうございます、さようなら八戸線キハ40系」に参加しました。古き良き時代の面影を残す懐かしい車両と三陸鉄道車両見学も盛り込まれていました。充実した忘れられない貴重な一日を過ごす事が出来、歓迎して下さった方々に感謝いたします。

神奈川県横浜市 久保和子 Kazuko Kubo
私は、夫婦で29年2月いわていちのヘナチュラル・エッセイ※と一戸町観光協会企画「いちのへ冬の宝箱ツアーア」に参加しました。当日盛岡駅でいわて銀河鉄道の社員の方が出迎えて下さり、民芸品作りやいちご狩り、じいたけ狩りなど、銀世界の中で沢山の初体験を親切ていねいに指導して下さいました。次の日は菜魚湖でのわかさぎ釣り、御所野遺跡「縄文博物館」での説明、アクセサリー作り、今回のツアーの感想等とても充実した2日間を過ごす事が出来、歓迎して下さった方々に感謝いたします。

いわて一戸町と
銀河鉄道との出会い

なトーキとやや専門的なレクチャーの塩梅も快く、高屋敷集落での昼休みには、地域の方々による絶品のひつみや山の幸の天麸羅に舌鼓。沢の水音、ふと見上げた木立の向こうの青く広い空。何から何まで新鮮な驚きと喜びに感謝。また参加いたします。

★「私とIGR」コーナーでは会員の皆様からの投稿を募集しています。沿線旅行記やIGRに関わる思い出などテーマは自由です(字数は500字程度)。採用者には薄謝進呈。





INFORMATION



会員おトク情報

DATA

■本店 岩手県岩手郡岩手町大字沼宮内7-23

IGRいわて沼宮内駅から徒歩約20分

☎ 0195-62-2403 9:00~19:00 水休

■川口店 岩手県岩手郡岩手町川口5-9-1

IGR岩手川口駅から徒歩約25分

☎ 0195-68-7383 11:00~19:00 水休

<http://nikunofugane.com/>

★会員特典★

会員証提示で

メンチカツ50円割引

岩手の美味しい肉を食べるなら「肉のふがね」で！いわて短角和牛や、やまと豚、ホルモンなど岩手自慢のお肉が揃う町の精肉店です。岩手の大地で自然放牧され、のびのびと育った「赤牛」のいわて短角牛。活性水で育った健康な豚「そらくもポーク」は、きめが細かく柔らかい風味の良い肉質が特徴です。リピーターも多い「ふがねのホルモン味付け」は、岩手町特産のキヤベツと一緒に食べるとさらにおいしくいただけます。

この春には、待望の工場直営店が川口にOPEN。生ハムやサラミ、ハンバーガーなどこだわりの製品がずらりと並びます。もちろんジューシーなメンチカツも。オンラインショップもぜひご利用ください。

いわて短角牛と
元祖沼宮内ホルモンの専門店

肉のふがね



新しくオープンした川口店で接客する明るい府金社長

岩手町

DATA

岩手県二戸郡一戸町奥中山字西田子662-1

IGR奥中山高原駅からバスで約10分 ☎

0195-35-3131 (代) 11:00~17:30 火休

★会員特典★

会員証提示でシングル料金で
ダブルジェラートを提供

奥中山高原温泉 朝朱の湯、煌星の湯
大人入浴料金100円割引



ふんわりなめらかな口どけが自慢のジェラート
シングル／270円・ダブル／330円(税込)

雪あかりのジェラートは、奥中山高原エリアの特定牧場で生産された生乳を工房に直送。新鮮で良質な生乳を低温殺菌し、独自のミルクベースに仕上げます。新鮮なミルクベースに地元産の果物や野菜などを惜しみなく使い、店舗併設の工房で毎朝丁寧に手作りしています。決して作り置きしない、新鮮なジェラートをお届けします。フレーバーは日替わりで、定番のミルクや抹茶などに加え、季節の果物を使った季節限定など12種類からお選びいただけます。エリア内には源泉掛け流しの温泉施設「朝朱の湯」、「いわて子どもの森」や、巨大な風車が11基立ち並ぶ高森高原などもあり、カップル、ご家族で楽しめます。のんびりとした休日はいかがですか？

奥中山高原ジェラート

一戸町

おすすめのイッピン



国内産玄そば
100%
一つひとつ工程を丹念に仕上げている
岩手名物・田舎蕎麦はいかが？

土川そば

330円(税込) 380g

細麺でつるっとした喉ごしの蕎麦に慣れていた東京出身の私にとって、この食べ応えのある極太の田舎蕎麦の食感は衝撃的でした。そばの実を丸挽き製粉し、塩以外の添加物を一切加えずに昔ながらの製造方法でつくった蕎麦は、表面がざらざらしていてつゆがよく絡み、とても味わい深い蕎麦です。乾麺なのでお土産にはぴったり。ぜひ一度、ご賞味ください！

(有)土川そば 岩手県岩手郡岩手町大字坊第2地割22-1
☎ 0195-62-4763(FAX同) 道の駅石神の丘、川徳などで販売中。
(TEL・FAXでの注文可)

オススメ人 杉田寿子 Hisako Sugita

東京都出身のデザイナー。2016年9月に株式会社Lenonを起業。趣味は国内旅行と、純喫茶巡り。ファンクラブ創立メンバー。

BOOKS

にっぽん縦断
民鉄駅物語「東日本編」



著者 櫻井寛(会員)
交通新聞社新書

「みんてつ(民鉄)」という言葉をご存知だろうか。民営鉄道の略で、文字どおり民間企業が運営する鉄道をさす。日本国有鉄道、すなわち国鉄の対語からなるが、民鉄は今も使われている。民営化されたJRは含まない。それを学生たちに授業で紹介すると、「私鉄」との違いがわからないとくる。私鉄各社のほか、第3セクターや自治体の交通局、それに地下鉄も含むのだと説明すると、納得した顔をする。この民鉄の駅をカメラ片手に取材行脚して一冊、いや、西日本編を含めると二冊にまとめあげたのが本著である。鉄道フォトジャーナリスト櫻井寛さんの日経新聞夕刊の連載「にっぽん途中下車」で、ファンになったかたも多かろう。私も愛読者だ。本著では、もちろんIGRいわて銀河鉄道の駅も紹介されている。小タイトルは「うまくない? とんでもない!」。いわて沼宮内駅で売られている「さなえばっちゃんのおこわ弁当(※要予約。10個から販売)」を、「ぬまくない」の響きとかけた落語である。ちなみに、販売元の府金さんの屋号は「肉のふがね」。「岩手短角牛弁当やわらか煮ハーフ」が好みな肉食女子としては、ぜひ続編にも期待する。ご一読あれ。

評者／千葉千枝子 Chieko Chiba
IGR銀河ファンクラブ代表。淑徳大学教授。



IGRの仕事人



みなさん「検修員」と聞いて何をしているか解る方はいますでしょうか？

「何をしているの？」、「どんなことをしているの？」など疑問に思われるかと思います。

今回少しですがIGRの「検修員」という仕事をご紹介したいと思います。

主な仕事は、IGRの車両の日々のメンテナンスを6名体制で行っています。車両は自分で「ここが痛い」「ここが調子悪い」などと自分で話すことはできません。車両の調子が悪いと「この

辺りが調子悪い」とモニターで表示されますが、さらに検修員の目で更なる点検・検査をします。そして、不具合を発見した場合は、その部分の治療(修繕・交換)をします。

車両が壊れた際にも急行して車両の治療を行います。いわば「車両のお医者さん」です。

日々の点検で調子が悪いところを早期に発見し、お客様に快適な車両を提供することを検修員全員肝に銘じて日々の業務を行っています。



お医者さんの聴診器にあたるのがハンマー



仕事人のひみつ道具 点検ハンマー

ボルトの緩みを目だけではなく、音でも確認し日々の安全を支えています。

IGRいわて銀河鉄道 運輸管理所 検修グループ

伊藤高介 Kosuke Ito

出身:宮城県気仙沼市/趣味:ドライブ/仕事のモットー:メリハリをつけて仕事をする

平 健太 Kenta Taira

出身:岩手県軽米町/趣味:釣り/仕事のモットー:早く仕事を覚える

EVENTS

2018
8-12



© 盛岡観光コンベンション協会

8月11日(土・祝)

玉山夏まつり

渋民運動公園(渋民駅から徒歩30分)

お楽しみ屋台コーナーや納涼ビアガーデン、さんざ踊りなど各種イベントが盛りだくさん。最後には打ち上げ花火が開催されます。



8月11日(土・祝)

滝沢スイカまつり

ピッグループ滝沢(青山駅からバスで15分)

特産のジューシーなスイカがずらりと並ぶ人気の朝市。地元自慢の新鮮野菜も販売され、早朝からたくさんの人でぎわう夏の風物詩。

8月24日(金)～26日(日)

一戸まつり

一戸町内(一戸駅)



©一戸町

県北地区で最も早く開催される秋まつり。神輿、県指定無形文化財「根反鹿踊り」などの伝統芸能、5台の山車が町内を練り歩きます。

9月22日(土)～24日(月・祝)

川口秋まつり

いわて川口地区(いわて川口駅から徒歩5分)



© 岩手町

長い歴史のある秋浦大名行列(通称=ドッコイ)が神輿の先導になり、神楽、狐踊りなどの郷土芸能、勇壮な山車が通りを練り歩きます。



9月29日(土)

第22回カシオペア映画祭

萬代館(一戸駅から徒歩10分)

国登録有形文化財萬代館は明治42年創業、改築後今も残る貴重な映画館。過去3回ゲスト出演の大杉漣さん追悼映画祭。秘蔵映像も!?



9月30日(日)

九戸城古戦場まつり

九戸城跡(二戸駅から徒歩25分)

※二戸駅からシャトルバス運行予定

豊臣秀吉天下統一最後の戦いの場となった九戸城跡で、野点や武芸など、当時を彷彿とさせるようなイベントが行われます。



© 二戸市観光協会

10月13日(土)

銀河鉄道まつり 2018

好摩駅特設会場(好摩駅から徒歩3分)



IGRいわて銀河鉄道が総力をあげて開催する年に一度の鉄道まつり。秘蔵品や体験プログラムなど盛りだくさん。会員には、来場特典あり。

11月11日(日)予定

金田一温泉観光りんご園収穫祭

金田一温泉センター駐車場(金田一温泉駅からバス10分)

良質なりんごの産地で行われる年に一度の収穫祭。りんご取り体験、利きりんご大会、りんご皮むき大会などが行われます。

「滝沢駅 Train Spotter's」 フォトコンテスト作品募集

応募締切
8/31
金

滝沢駅ホームに新設された全国初の鉄道車両撮影専用スペース「トレインスポットターズ」から撮影した鉄道写真を募集します。Facebook、Instagramで「#トレインスポットターズ滝沢」のハッシュタグを付けて手軽に投稿!審査委員長はフォトジャーナリスト櫻井寛氏。入賞作品にはミラーレース一眼カメラをはじめとする豪華賞品が! 詳しくは、

滝沢駅トレインスポットターズ フォトコン

検索

IGRwebサイト <http://www.igr.jp/wp/topics/2018/07130811.html>

IGR銀河ファンクラブ事務局よりお知らせ
メルマガ「きらりん通信」

入会時の登録メールアドレス宛てに月に1度メールマガジンをお届けします。メールアドレスの登録をしてない、配信が届いていない、配信を希望しない会員様は、事務局までお知らせください。

IGR銀河ファンクラブ 会員募集

IGRとIGR沿線を応援するファンクラブでは、様々な特典をご用意しております。ぜひお友達にもご入会をお勧めください。

年会費：大人2,000円 小人1,000円

<会員特典>ファンクラブ会員キット(2年目会員は1日フリー乗車券1枚)、メルマガ配信、年1回のファンミーティング、年2回会報誌の送付、IGR沿線ツアーをお得な料金でご案内、会員証提示で各種優待店あり！<入会方法>氏名(ふりがな)、生年月日、性別、住所、電話番号、Eメールアドレスを明記の上、EメールまたはFAXでお申込みください。(ginga-fc@igr.jp fax.019-601-9998)



銀河ファンクラブマガジン vol.3

2018年8月1日発行

発行：IGR-銀河ファンクラブ事務局
020-0133 岩手県盛岡市青山2-2-8
ginga-fc@igr.jp tel.019-601-9995

www.igr.jp [f](#) [o](#)

